

6. 第 71 期第 1 回研修会を終えて

理事長の飯塚です。第 1 回研修会は、片岡一成研修委員長就任前に企画をスタートしたため、当初からの事情を知る飯塚からご報告いたします。

第 1 回研修会は 2021 年 10 月 11 日（月）、15 時からリモートで開催し、テーマは日本出版インフラセンター（以下「インフラセンター」と略）との共催で、「ためし読みサービス」を取り上げました。

インフラセンターは既に皆様ご存知の通り、書協のデータベース事業（Books）から業務を引継いでスタートしました。そのインフラセンターの新たな機能が「ためし読みサービス」です。その機能は新刊・近刊情報の販売会社（取次）、書店、読者への情報発信であり、更には書誌情報のアーカイブとして今後さらに重要度を増すものと思います。今回の研修ではインフラセンターが持つ機能全般と、その機能の中から特に「ためし読みサービス」にフォーカスしました。

説明会は、実際のデータ登録画面等を見ながら、ダミーデータを使って実際の登録操作手順を確認するなど実践的な内容で、オンライン研修会の利便性を存分に発揮できたものと思います。尚、研修会への参加を逃した方、再度ご覧になりたい方は、

<https://vimeo.com/630740806/26dcf7a10e>

へアクセスしてください。当日収録した動画が視聴できます。

紙幅の都合もございますので、研修会のご報告は以上とし、以降は今回のコンセプトについてお話します。ポイントは、

1. 濃厚接触を避けるためリモート開催とすること
2. 当協会事務局の負担を可能なかぎり軽減すること
3. 後日視聴を可能ならしめること

の 3 点でした。結果、第 1 回研修会では全てクリアすることができました。

初のリモート研修会を成功裏に終えることができた背景には、当方の意図を汲んだうえで、バックアップしてくださった日本出版インフラセンターの米津様はじめ、同センターの存在があります。紙上をお借りして御礼申し上げます。

（理事長 飯塚 尚彦）